

5. 東海（地域別調査機関：（株）UFJ総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	一般小売店〔書 店〕（経営者）	販売量の動き	・ 昨年12月に店内、店外の改装をした効果が徐々に 現れ、売上が増加している。
		スーパー（仕入 担当）	来客数の動き	・ 愛知万博に来場する方、また国内外を問わず愛知万 博関係者の臨時居住者が増加し、客数が店舗により前 年比110%から115%になっており売上増加の要因と なっている。
		観光型ホテル （スタッフ）	来客数の動き	・ 愛知万博の特需により、東京、大阪など遠方からの 来街者がある。宿泊、宴会、レストランのすべてにわ たって好調である。
	やや良く なっている	商店街（代表 者）	単価の動き	・ 一部の売店で客単価が上がっている。全体的にも少 し上がっており、やや良くなっている。
		一般小売店〔土 産〕（経営者）	お客様の様子	・ 必要最低限のものばかりでなく、少し余分なものも 買う傾向が出てきている。
		一般小売店〔土 産〕（経営者）	来客数の動き	・ 団体バス旅行は近場の客は愛知万博や中部国際空港 に流れて減少しているが、遠方からの客は若干増えて いる。また、個人客やグループ客が増えているため、 全体の売上はカバーできている。
		百貨店（企画担 当）	販売量の動き	・ 前月に引き続き、愛知万博の効果で来客数が増える とともに、土産需要によって食料品が好調に推移して いる。 ・ 気温が涼しいため、婦人服も例年のようにTシャ ツ、カットソーばかりでなく、ジャケットなどの羽織 物が堅調で、店全体の売上増に寄与している。
		百貨店（企画担 当）	販売量の動き	・ 来客数が前年を上回り始め、婦人服と食品の動きが 活発になっている。
		百貨店（経理担 当）	販売量の動き	・ 催事は、企画内容によってはヒットしている。潜在 的な購買力は良くなっている。
		スーパー（経営 者）	来客数の動き	・ 来客数が増加している。卸での売上も増加してい る。
		スーパー（店 長）	お客様の様子	・ 客の様子をみると、まとめ買いはあまりしないが、 買上点数は増加している。
		スーパー（総務 担当）	単価の動き	・ 客単価は横ばいであるが、1点当たりの買上単価は 5%上昇している。来客数もやや増加している。
		スーパー（経営 企画担当）	販売量の動き	・ 買上客1人当たりの買上点数に増加がみられる。
		コンビニ（エリ ア担当）	それ以外	・ 愛知万博景気に伴い、売上は好調である。
		コンビニ（店 長）	販売量の動き	・ 愛知万博特需で、ソフトドリンクや付帯イベント関 連グッズの販売量が増加している。
		コンビニ（売場 担当）	販売量の動き	・ 通常商品の売上は前年並みであるが、愛知万博の影 響で土産物の販売は伸びている。
		乗用車販売店 （経営者）	販売量の動き	・ 今年に入って初めて、前年の実績を上回っている。 ただし平日と週末とのギャップが非常に大きく、客の 動きはまだまだ安定していない。
		乗用車販売店 （従業員）	販売量の動き	・ 消費税増税前の駆け込み需要時代の車が耐用年数を 迎えており、今年車検を迎えるユーザーの多くは買い 換えを検討している。新型車の効果と合わせて、前年 比105%ほどの受注増である。
		高級レストラン （スタッフ）	来客数の動き	・ 都心立地の店舗を中心に平日の来客数が回復してい る。ただし郊外立地の店舗では土日祝日の来客数がか なり減少しており、手放しの楽観はできない。
		その他飲食〔仕 出し〕（経営 者）	販売量の動き	・ 前年と比べて大幅な売上増加はないが、堅実な売上 が続いている。徐々に底が固まりつつある。
都市型ホテル （経営者）	来客数の動き	・ 中部国際空港と愛知万博の影響で、週末の宿泊客を はじめ来客数が増えている。		
都市型ホテル （スタッフ）	来客数の動き	・ 宿泊、レストランを中心に来客数が増えている。た だし宴会部門は変化していない。		
旅行代理店（経 営者）	お客様の様子	・ 中部国際空港に新路線もでき、旅行シーズンに向け て徐々にではあるが来客数は増加し始めている。		

	タクシー運転手	お客様の様子	・ゴールデンウィーク中は愛知万博とその関連イベント、中部国際空港や名古屋城博などへの行楽などで売上が伸びている。ただし連休後は夜の繁華街の客が少ない。
	ゴルフ場（企画担当）	来客数の動き	・天候にも恵まれ、入場者数、予算ともに前年をはるかに超える勢いである。
	美容室（経営者）	お客様の様子	・客との会話から、仕事が忙しいとか人員募集しても人が集まらないといった景気の良い話をよく聞く。
	住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・各事業所の仲介件数は5月に入っても増加している。東海地区の企業は好調であり、社宅の確保が住居の仲介売上に影響を与えている。
変わらない	商店街（代表者）	販売量の動き	・通常商品はそこそこであるが、季節商品が伸びておらず客単価は伸びていない。
	商店街（代表者）	販売量の動き	・愛知万博特需で会場や周辺では販売量が増加しているが、栄地区や大須地区などでの販売量は減少している。
	商店街（代表者）	来客数の動き	・平日に限らず、土曜、日曜でも商店街は閑散としている。
	一般小売店〔生花〕（経営者）	お客様の様子	・高額商品をさっと買う客がいる一方で、必要な物しか買わないという客も多い。全体的には客の購買意欲は引き続き低下している。
	一般小売店〔時計〕（経営者）	来客数の動き	・客は相変わらず必要な物しか購入しない。客単価も低迷している。
	一般小売店〔贈答品〕（経営者）	来客数の動き	・来客数は減少しているが客単価は上昇しているため、売上は変化していない。お金を使う人と使えない人の所得格差が出てきているようにも見受けられる。
	百貨店（売場主任）	単価の動き	・愛知万博が始まったころは平日でも来客数が多かったが、現在は土曜、日曜は忙しいが平日は会社帰りの客が少しいるだけで、売上にはつながっていない。
	百貨店（売場主任）	お客様の様子	・ゴールデンウィーク後は気温が低くなり、半袖Tシャツなどの夏物を購入する客が少ない。
	百貨店（企画担当）	販売量の動き	・例年なら徐々に気温が上がり初夏物が動く時期であるが、涼しい日が多く先月末頃から売れ始めている初夏物の動きが鈍化している。
	百貨店（外商担当）	お客様の様子	・展示会への来客数は依然として良くない。以前と比べると客の購買意欲は上昇しているが、売上は前年並みが精一杯である。
	スーパー（店長）	お客様の様子	・粗品、ポイントアップ、割引などを実施しており、その期間は非常に良い状況である。しかし、このような仕掛けをしなければ客は動かない。
	スーパー（店長）	単価の動き	・客単価は前年同月比96%前後で推移しており、依然として低迷している。
	スーパー（店員）	販売量の動き	・店舗によって多少ばらつきはあるが、来客数の落ち込みは少ない。セールを実施していない店では落ちているが、セールを実施した店ではかなり伸びている。
	スーパー（店員）	単価の動き	・客は単価の安い物、なかでもセール商品、企画商品を購入する傾向がある。最近は野菜の相場は安定しているが、客は安い商品に流れるため、客単価は横ばいである。
	コンビニ（経営者）	競争相手の様子	・ここ2、3年、新規出店と既存店の廃業がめまぐるしかったが、ここに来て一段落している。今後は従来よりはゆっくりとしたスピードでの淘汰となる。
	コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・新商品、キャンペーン商品、特売品は好調であるが、他の商品は弱く、客は商品の中身や値段に対して敏感である。
	衣料品専門店（企画担当）	販売量の動き	・単価の低迷が定着してしまい、数量は出ても売上は伸びていない。
	家電量販店（経営者）	お客様の様子	・相変わらずの低空飛行で、消費は相変わらずズビアである。特に中程度以下の所得の家庭では、安い商品の購入に集中しており、安売り商品以外は売れなくなっている。
	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・低迷していた前年よりは良いが、1か月を通して市場の盛り上がりを感じることは出来ない。ただし商用車は、企業収益の改善を反映して顕著な販売増となっている。
	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・良い営業所と悪い営業所の差が激しい。

	自動車備品販売店（経営者）	来客数の動き	・来客数の落ち込みが著しい。カーＡＶはもちろんオイル、タイヤの売上も伸びていない。客はＡＶはディーラーで純正品を装着し、オイル、タイヤはガソリンスタンドに流れている。
	住関連専門店（営業担当）	販売量の動き	・建設業界では、民間設備投資の需要はあるものの住宅、公共投資が横ばいで、価格競争が激化している。
	スナック（経営者）	来客数の動き	・今月は平均すればいつもと変わらない。ただし客が1人の日もあれば満席になる日もあり、客の入りは極端である。
	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・当地域は愛知万博会場と離れており特需は少なく、ゴールデンウィークも例年並みである。
	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・販売量、単価とも横ばいで例年並みである。
	タクシー運転手	来客数の動き	・愛知万博が開催されているが、たまに外国人を近くのホテルまで乗せるぐらいで、景気にはあまり影響していない。
	通信会社（企画担当）	お客様の様子	・キャンペーン終了に伴い新規契約数は減少しているが、問い合わせはコンスタントにあり堅調である。
	通信会社（営業担当）	競争相手の様子	・先月と同様に割引サービスの申込が多く、利益率が低下している。
	通信会社（営業担当）	販売量の動き	・ゴールデンウィークが明けてから販売数は極端に落ちている。
	テーマパーク（総務担当）	来客数の動き	・来園者数は3月以降前年比90%ほどであり、5月に入っても変化はあまりない。
	ゴルフ場（営業担当）	販売量の動き	・会員権の問い合わせ件数は前月と比べるとやや増加している。しかし値段交渉にかなり時間がかかり、取引までいかないケースが多く売上は伸びていない。
	パチンコ店（店長）	来客数の動き	・愛知万博の影響で来客数は一時的に減少している。しかし客単価は変化はしていない。
	美顔美容室（経営者）	お客様の様子	・ゴールデンウィーク明けも好調が続いている。
	その他サービス〔介護サービス〕（職員）	販売量の動き	・愛知万博の影響で車いすの短期レンタル注文が増加しているが、売上は微増程度である。
	設計事務所（職員）	競争相手の様子	・大手のハウスメーカーは上向きである。しかし個人の設計事務所はコストが高つくため、大手のようにはいかない。
やや悪くなっている	一般小売店〔酒〕（経営者）	来客数の動き	・ゴールデンウィーク中は天気も良く暑いくらいで、人出もまずまずあり、売上は昨年を若干上回った。しかし連休後は来客数も売上も伸び悩んでいる。名古屋の中心街にある取引先の飲食店でも同じような傾向で、中旬以降は極端に人が減っている。
	一般小売店〔薬局〕（経営者）	来客数の動き	・ゴールデンウィーク後客足はぱったりと止まり、各店とも暇だため息ばかりついている。極端に悪い状況である。客は連休のレジャーでお金を使い果たしている。
	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・平日は来客数が減っているため発注数をあまり増やすことができず、週末になり品切れさせてしまう状況が多くなっている。
	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・昨年と比べて天候に恵まれているにもかかわらず、平均で前年比約98%の来客数にとどまっている。
	家電量販店（店員）	販売量の動き	・好調だった前年の反動と最近の天候要因とで、販売量は前年と比べて減少している。
	乗用車販売店（経営者）	来客数の動き	・新型車の投入で期待していたが、来客数は思った以上に伸びていない。当店ではショールームの増改築工事中という事情を考慮しても、客の動きは鈍い。
	スナック（経営者）	来客数の動き	・今月の売上は前年比では1割程度伸びている。しかしゴールデンウィーク明けは、人出が少なく、売上もあまり良くない。月末になっても売上はなかなか回復していない。
	美容室（経営者）	来客数の動き	・美容院の数が増加しており、競争が厳しくなっている。
	美容室（経営者）	お客様の様子	・客の回転が相変わらず悪い。
	理美容室（経営者）	来客数の動き	・3、4月と来客数は増加したが、今月は来店間隔が長くなったためか来客数は減少している。

		住宅販売会社 (経営者)	競争相手の様子	・同業他社の販売量もかなり減少している。
悪く なっている		商店街(代表 者)	販売量の動き	・高額な商品ほど売上が落ちている。
		スーパー(経営 者)	競争相手の様子	・大型店が新装開店したため、周囲の小売店では中小店を含めて大競争になっており、当店も大きな影響を受けている。
		コンビニ(店 長)	単価の動き	・第3のビールなど低価格商品へのシフトが際立っている。
		衣料品専門店 (経営者)	単価の動き	・単価の動き以外にも、来客数、販売量などすべての面で悪化している。
		一般レストラン (経営者)	競争相手の様子	・今月は今までになく売上が落ちている。近くでも同業者が3店閉店している。
企業 動向 関連	良くなっている	窯業・土石製品 製造業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・3か月前と比較して、大幅な増収、増益となっている。
	やや良くなっている	紙加工品[段 ボール]製造業 (経営者)	取引先の様子	・特に名古屋方面の取引先には非常に活気がある。
		化学工業(人事 担当)	受注量や販売量 の動き	・明確に良いとまではいかないが、一進一退を続けながら結果的に良くなっている。
		電気機械器具製 造業(従業員)	受注量や販売量 の動き	・ミシン展への来場者数は前回比15%増となっており、会期中盤から展示商品へ発注が入っている。客は価値を認めれば可能な限り速やかに設備投資するだけの意欲がある。
		電気機械器具製 造業(従業員)	取引先の様子	・先月あたりから増産に転じている取引先が多く、受注量も増えつつある。
		建設業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・2、3月は落ち込んだが、4、5月は引き合いが確実に増えている。ただし成約件数は微増にとどまり、また単価の引き上げが収益の伸びを抑えている。
		金融業(従業 員)	取引先の様子	・愛知万博で活気があり、例年に比べて上向きであると話す取引先が多い。
		金融業(企画担 当)	受注量や販売量 の動き	・銀行間の金利競争が激しいことも影響し、住宅ローンの新規取り組みは堅調に伸びている。
		会計事務所(社 会保険労務士)	取引先の様子	・売上が増加している顧問先が多く、顧問料を請求してから入金までの期間も短くなっている。顧問先の新規開業もあり、久しぶりに忙しい毎日である。
		その他非製造業 [ソフト開発] (経営者)	取引先の様子	・取引先では海外向けを中心に設備投資が依然として好調である。同業他社も同様に好調である。
変わらない	パルプ・紙・紙 加工品製造業 (総務担当)	受注量や販売量 の動き	・愛知万博の効果にもかげりがみられる。	
	印刷業(営業担 当)	受注量や販売量 の動き	・受注量、販売量は、前期と同水準かやや減少している。	
	化学工業(総務 担当)	受注量や販売量 の動き	・受注量は堅調である。しかし素材価格の上昇分の転嫁が十分にできておらず、収益面では厳しい。	
	一般機械器具製 造業(経理担 当)	取引先の様子	・原油価格は相変わらず高騰しており、また鋼材、ペーシングの入手も非常に困難で指定納期に納品されず、生産に支障を来している。	
	一般機械器具製 造業(販売担 当)	受注量や販売量 の動き	・自動車業界が好調で、設備投資意欲は衰えをみせない。毎月当社の生産能力を大幅に超える受注が入る。	
	電気機械器具製 造業(経営者)	受注量や販売量 の動き	・業種によって若干のばらつきがあるが、ここ2~3か月の売上は完全に横ばいである。	
	電気機械器具製 造業(経営者)	受注量や販売量 の動き	・国内販売は、案件はあるものの競争が厳しい。当初見込んでいた大型案件も未確定のまま推移している。	
	輸送業(エリア 担当)	競争相手の様子	・ゴールデンウィーク明けから荷物の動きが良くないという話を同業他者から聞いている。第2週以降は閑古鳥が鳴く状態である。	
	広告代理店(経 営者)	受注価格や販売 価格の動き	・受注量は増加しているが、契約額は極端に低い。	
	広告代理店(制 作担当)	取引先の様子	・求人広告の依頼は増加しているが、企業は製品広告にはあまり積極的ではない。	
	経営コンサル タント	それ以外	・宅地開発を手控える傾向が続いている。	

		公認会計士	それ以外	・顧問先の業績は全般的には上向いていない。信用金庫の貸出金残高が増加しておらず、自動車産業以外で好調な産業も見当たらない。
		会計事務所（職員）	取引先の様子	・夏物衣料、家電、外食産業では売上が少し良くなっているが、製造業、医療関係、建設業では変化ないが、原油価格高騰の影響を受けて低迷している。
やや悪くなっている		鉄鋼業（経営者）	それ以外	・大手電炉メーカーによる大幅値下げを受けて、流通各社は調達を様子見せざるを得なくなり、物流量は極端に減少している。
		金属製品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・取引先でも取引量が活発でないとい嘆いており、同業者の倒産の話も聞かれる。
		輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・ゴールデンウィーク明けの一時期は荷動きが活発であったが、中旬以降は例年より低調である。
		輸送業（エリア担当）	受注価格や販売価格の動き	・燃料などの値上がり分の運賃への転嫁がほとんどできていない。また主要荷主の荷動きも少し緩慢になっている。
		広告代理店（経理担当者）	受注量や販売量の動き	・先月来動きが鈍くなっており、受注量はやや減少している。
悪くなっている		非鉄金属製品製造業〔鋳物〕（経営企画担当）	受注価格や販売価格の動き	・販売価格の低下傾向が継続している。
雇用関連	良くなっている	学校〔大学〕（就職担当）	求人数の動き	・特に当県では、求人数は前年同月比21.7%増となっている。
	やや良くなっている	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・愛知万博、中部国際空港関連の人材需要は一段落している。しかし自動車関連の需要は相変わらず活発で、人材確保に力を入れている。
		職業安定所（所長）	・製造業、サービス業等を問わ	・前年同月比で、事業主都合による退職が33.6%、自己都合による退職が27.2%減少している。
	変わらない	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	求人数の動き	・求人広告の伸びは微増と、頭打ちになっている。募集形態では、契約社員が増加している。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・製造業の求人が増加している。あわせて派遣事業の許可、届出を申請する事業所も増加傾向にある。
		職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・相変わらずパート、派遣、請負といった非正規社員の雇用が中心である。
		職業安定所（管理部門担当）	雇用形態の様子	・求人の雇用形態をみると、相変わらず常用雇用は少なく、派遣、請負、臨時雇用が多い。
		民間職業紹介機関（職員）	求人数の動き	・求人数はやや減少傾向にある。
	やや悪くなっている	求人情報誌製作会社（編集長）	求人数の動き	・アルバイト、パートは前年比約4割増と堅調であるが、中途社員の募集はやや減少傾向にある。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	求人数の動き	・中部国際空港や愛知万博関連の人手不足からパート、アルバイト、業務請負などでは求人増となっているが、全体では3か月前より下回っている。
職業安定所（職員）		求人数の動き	・4月の新規求人数は前年同月比1.7%減となり、有効求人倍率も3か月連続で低下している。	
悪くなっている		-	-	-